

「性暴力被害ワンストップ支援センターとやま」公開講座 感想

「性暴力被害ワンストップ支援センターとやま」公開講座 セクハラをしない、させない、見過ごさない！ ～なぜまだなくならない?!～

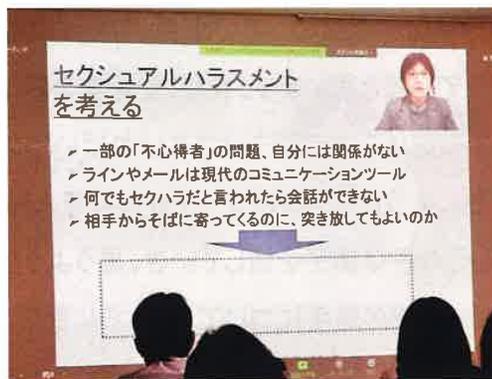
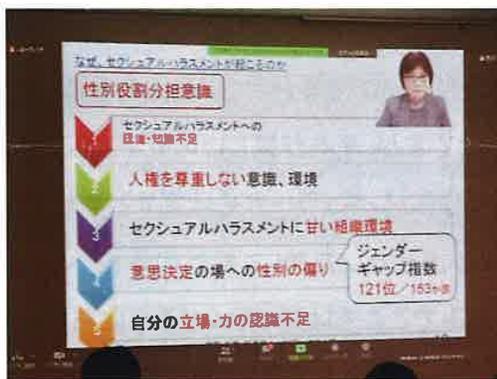
興味深いタイトルに惹かれ、アトリエM・三木啓子先生の講座を受講し、大変勉強になりました。

まず、ハラスメントの種類が30～40種類もあることに驚きました。中でも、テレワークが増えた今の日本は、テレワーク・ハラスメント（テレハラ）やリモート・ハラスメント（リモハラ）など、ネットを通じての嫌がらせ・被害が増えているそうです。

私は、三木先生の話を聞くまでは、ハラスメントの問題を個人間または関係者で解決するものと思っていました。ですが、そうではなく「ハラスメントは社会の問題であり、組織で解決していくこと」や「解決策として加害者を排除するのではなく、加害者の言動のみをなくしていくこと」と話されていたことが印象的で、とても学びになりました。

また、「セクハラ」については、性別問わず被害があり、だんだんとエスカレートしていくことが多く、どこかで気付き、対応を変えていかなければ被害は大きくなってしまいます。被害を受けた方は、相談しにくい内容を、どこに相談したらよいかわからないと悩んでいる方も多く、たとえ相談できる機関がわかっていても、安心して話しても良いか迷い、躊躇する方も多いのではと思います。

ハラスメントに限ったことではないですが、人生、いつ、どこで、何が起こるか分かりません。どんな相談であっても、もっと気軽に相談ができるような社会にしていかなければと強く感じました。（月花）



企業向けハラスメント研修を実施しています

職場でのパワーハラスメントやセクシュアルハラスメントは、働く人にとって大きな問題で、企業全体で対策に臨む必要があります。

HWPでは、昨年度よりハラスメント研修事業を始めています。管理職向けや社員向けの研修など、ご要望に合わせた柔軟な対応が可能です。少人数の職場にも必要な研修です。ハラスメント相談の外部窓口もお引き受けしています。ぜひお気軽に声をかけてください。（小林）